

令和2年9月24日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

医学部公開講座「すこやかに生きる」開講のお知らせ

本学医学部では山梨医学会との共催で、公開講座「すこやかに生きる」を毎年開講しており、今年度は「新型コロナウイルス感染症の正体とこれからの山梨」と題し、下記の通り開講します。

つきましては当日の取材につきまして、よろしくお願い申し上げます。

記

【日時】令和2年9月27日（日）13:30～16:00（13:00受付開始）

【場所】山梨大学医学部キャンパス臨床講義棟大講義室（山梨県中央市下河東1110）

【講義】「新型コロナウイルス感染症を正しく恐れる」

井上修 医学部附属病院感染制御部 特任教授

「新型コロナウイルスと共に生きる」

山縣然太郎 医学部社会医学講座 教授

司 会：谷口珠実 医学部看護学科健康・生活支援看護学講座 教授

コーディネーター：山縣然太郎 教授

谷口珠実 教授

【内容】

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が世界中で猛威を振るい、重大な健康危機となっています。また、感染拡大防止対策が私権の制限を伴うことから、世界中で日常生活が一変し、経済活動に大きな影響を及ぼしています。

今回は山梨県の入院調整専門家会議の委員でもある本学の附属病院感染制御部の井上修教授が新型コロナウイルス感染症の正体とこれからについて山梨の現状を踏まえてわかりやすく解説します。また、今回「疫学研究」ということばが総理大臣をはじめ様々な場面で登場しました。その専門用語について、社会医学講座の山縣然太郎教授がわかりやすく解説するとともに、感染症に強い山梨の事業環境づくりであるグリーン・ゾーン構想について解説します。

（お問い合わせ先）

〒409-3898 山梨県中央市下河東1110

山梨大学医学域学務課公開講座担当

電話：055-273-9334 FAX：055-273-6742

E-mail：kokaikoza@ml.yamanashi.ac.jp

「新型コロナウイルス感染症の正体とこれからの山梨」

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が世界中で猛威を振るい、重大な健康危機となっています。また、感染拡大防止対策が私権の制限を伴うことから、世界中で日常生活が一変し、経済活動に大きな影響を及ぼしています。

今回は山梨県の入院調整専門家会議の委員でもある本学の附属病院感染制御部の井上修教授が新型コロナウイルス感染症の正体とこれからについて山梨の現状を踏まえてわかりやすく解説します。また、今回「疫学研究」ということばが総理大臣をはじめ様々な場面で登場しました。その専門用語について、社会医学講座の山縣然太郎教授がわかりやすく解説するとともに、感染症に強い山梨の事業環境づくりであるグリーン・ゾーン構想について解説します。

【開催日時】 令和2年9月27日(日)13:30 ~16:00 【受付】13:00~

【会場】 山梨大学医学部キャンパス(中央市)

臨床講義棟 大講義室

【対象者】 市民一般 【受講料】 無 料

【講義内容】

「新型コロナウイルス感染症を正しく恐れる」

医学部附属病院 感染制御部 特任教授 井上 修

「新型コロナウイルスと共に生きる」

医学部 社会医学講座 教授 山縣 然太郎

*司 会 谷口 珠 実 (健康・生活支援看護学 教授)

*コーディネーター 山縣 然太郎 (社会医学講座 教授)

谷口 珠 実 (健康・生活支援看護学 教授)

主催：山梨大学医学部 共催：山梨医学会

《申込及び問合せ先》

山梨大学医学域学務課 公開講座担当(医学部キャンパス管理棟1階)

TEL:055-273-9334 FAX:055-273-6742

E-mail : kokaikoza@ml.yamanashi.ac.jp

申込方法:住所・氏名・電話番号を明記したものを FAX 又はメールしてください。